

2019年度 中央大学

連続公開講座

LGBTをめぐる社会の諸相

LGBTと統計 5/25 Sat

統計調査の読み方、使い方

LGBTに関する統計調査を概観し、統計の重要性とデータの読み方について学ぶ

釜野 さおり氏 社会学 (国立社会保障・人口問題研究所)

日高 庸晴氏 公衆衛生、社会学 (宝塚大学)

LGBTと歴史 7/13 Sat

歴史研究の重要性

いま LGBT をめぐる歴史を振り返ることで、何が
見えてくるのかを確認する

石田 仁氏 社会学 (成蹊大学)

赤枝 香奈子氏 社会学、ジェンダー・セクシュアリティ研究
(筑紫女学園大学)

LGBTと防災 9/28 Sat

災害リスクの理解とレジリエンス・尊厳

災害時の LGBT の経験を共有し、いつ起きるかわか
らないことへの対応のあり方を考える

山下 梓氏 国際人権法 (弘前大学)

森 あい氏 弁護士 (阿蘇ひまわり基金法律事務所)

LGBTとアート 11/23 Sat

社会運動・アート・批評

LGBT をテーマとする文学や視覚芸術をつくること
/ 批評することと社会運動のつながりを探る

黒岩 裕市氏 日本文学 (中央大学)

鈴木 みのり氏 ライター

森 栄喜氏 写真家

LGBT 12/14 Sat

と子ども・若者

未来へつなぐために何ができるのか

LGBT をめぐる子ども・若者との関係に焦点をあて、
社会全体に何が問いかけているのか共に考える

杉田 真衣氏 教育学 (首都大学東京)

藤 めぐみ氏 (一般社団法人
レインボーフォスターケア代表理事)

会場 中央大学 後楽園キャンパス
5号館 5334号室
(12/14のみ5133号室となります)

参加費 無料 **開催時間** 15:00 ~ 17:30

対象者 どなたでも参加できます
(事前申し込み不要、各回ごとの参加も可)

コーディネーター 谷口 洋幸 (金沢大学)
長島 佐恵子 (中央大学)





橋本 基弘

中央大学 常任理事
ダイバーシティ推進委員会 委員長

大学=university は人の集まりを指すラテン語 universitas に由来する。元来大学とは多様な人間が集う組織であった。そこでは、様々な人間が集い、自由に学び、教える空間が保障されていなければならなかった。その意味で多様性は、大学の中心にある理念であって、大学が実現すべき価値そのものでもある。

中央大学は、2017年にダイバーシティ宣言を公にし、2019年からはダイバーシティ推進委員会を設置して、大学や社会における多様性の実現に向けた取り組みを始めている。中央大学の構成員は、だれもが尊厳を保障され、自分自身であることを妨げられないだけでなく、一歩進んで、そのような価値を社会全体に発信し、その実現に寄与する役割を担いたいと思う。

その一環として、2019年度連続講座「LGBTをめぐる社会の諸相」を開催することとなった。講義内容は多岐にわたる。教育や研究も多様性を許容する自由な空間でのみゆたかとなる実例と言ってもよい。多くの方々の参加を期待したい。

2018年度連続講座「LGBTをめぐる法と社会—過去・現在・未来をつなぐ」 (LGBTとアライのための法律家ネットワーク(LLAN)共催) に続き、 2019年度も全5回の講座を開催し、さらに広く多様なテーマを取り上げます。

2018年度講座の動画や資料はこちらでご覧いただけます：<https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/efforts/diversity/activity/lecture/llan/>

コーディネーター



谷口 洋幸

金沢大学国際基幹教育院准教授。中央大学法学部卒業、中央大学大学院法学研究科博士課程修了。日本学術会議連携会員。専門はジェンダー法、国際法・国際人権法。ジェン

ダー/セクシュアリティに関する人権保障の国際比較をメインテーマに研究をしている。編著『セクシュアリティと法』(法律文化社)、『性的マイノリティ判例解説』(信山社)など。



長島 佐恵子

中央大学法学部教授。英文学、フェミニズム、ジェンダー/セクシュアリティ論、クィア批評。学内外の学生や研究者、アクティビストと関わりながら、中央大学のダイバー

シティ推進に携わり、性の多様性に開かれたキャンパス作りを目指す。共著『愛の技法—クィア・リーディングとは何か』、『読むことのクィア—続愛の技法』(共に中央大学出版部)など。



—2019年度講座開講に寄せて—

藤田 直介氏

LGBTとアライのための法律家ネットワーク(LLAN) 共同代表理事

ここ数年 LGBT をめぐる日本の状況がゆっくりと確実に変化しつつあります。私たち LLAN(LGBTとアライのための法律家ネットワーク)は「すべての人々が安心してその能力をフルに発揮して活躍することのできる社会」の実現を希求し活動していますが、そのためには、性的マイノリティの方々をめぐる状況の正しい「理解」、また正しい理解に基づく職場、学校、コミュニティにおける「対話」が何よりも重要と感じています。今年度の講座は、第一線の講師陣を迎え、統計、歴史、防災、アート、子ども・若者といった従来とは一味違う視点からより豊かな理解を可能とするもので、誠に時宜にかかった企画です。この講座が、市民一人ひとりが理解を深め、対話を重ねるきっかけとなることを確信し期待しています。

Access Map

後樂園キャンパス

〒112-8551

東京都文京区春日 1-13-27

東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園」駅 徒歩5分
都営地下鉄三田線・大江戸線「春日」駅 徒歩7分
JR 中央・総武線「水道橋」駅 徒歩15分

